

K D - 5 5 0 0 A 取扱説明書

初級編

§ 初級編 目次	ページ
安全にお使いいただく為の注意事項。	1 - 2
本測定器の梱包物	1 - 3
本測定器の概要	1 - 4
lesson I まずは、ケーブル長を測定してみましょう。	1 - 5
1. 測定準備。	1 - 5
2. 電池を入れます。	1 - 5
3. 測定プローブを接続します。	1 - 7
4. 電源を入れます。	1 - 7
5. 測定したいケーブルを接続します。	1 - 10
6. 表示を読みます。	1 - 11
lesson II ケーブルの先を短絡して、測定してみましょう。	1 - 12
1. 終点側でケーブルを短絡します。	1 - 12
2. 表示を読みます。	1 - 12
lesson III 表示とキー操作に、慣れましょう。	1 - 13
1. 表示と、キーの説明。	1 - 13
2. 表示単位を変更する。	1 - 16
3. 節電機能を変更する。	1 - 17
4. 音量を変更する。	1 - 18

安全にお使いいただく為の注意事項。

警告

①通電中、充電中の配線は接続厳禁

本機を通電中の配線、印可電圧が残った充電中の配線に接続しないでください。
火災や感電事故の恐れがあります。

②配線接続時は、測定端子の露出部に手を触れないでください。

配線側において不慮の事態が発生した場合、感電事故の恐れがあります。

③内蔵のアルカリ乾電池は、電池表示が、「x」になり、「電源自動切断」が作動した時点で全て新品に交換してください。

電圧が低下し、容量が不足したアルカリ乾電池は、発熱・発煙による火災事故・液漏れによる火傷を起こす恐れがあります。

④電源は専用 A C アダプタ NP12-1S0523(オプション)をお使い下さい。それ以外は使用できません。

故障、発熱による火傷、火災を起こす恐れがあります。

⑤水濡れ厳禁

故障や感電事故の恐れがあります。

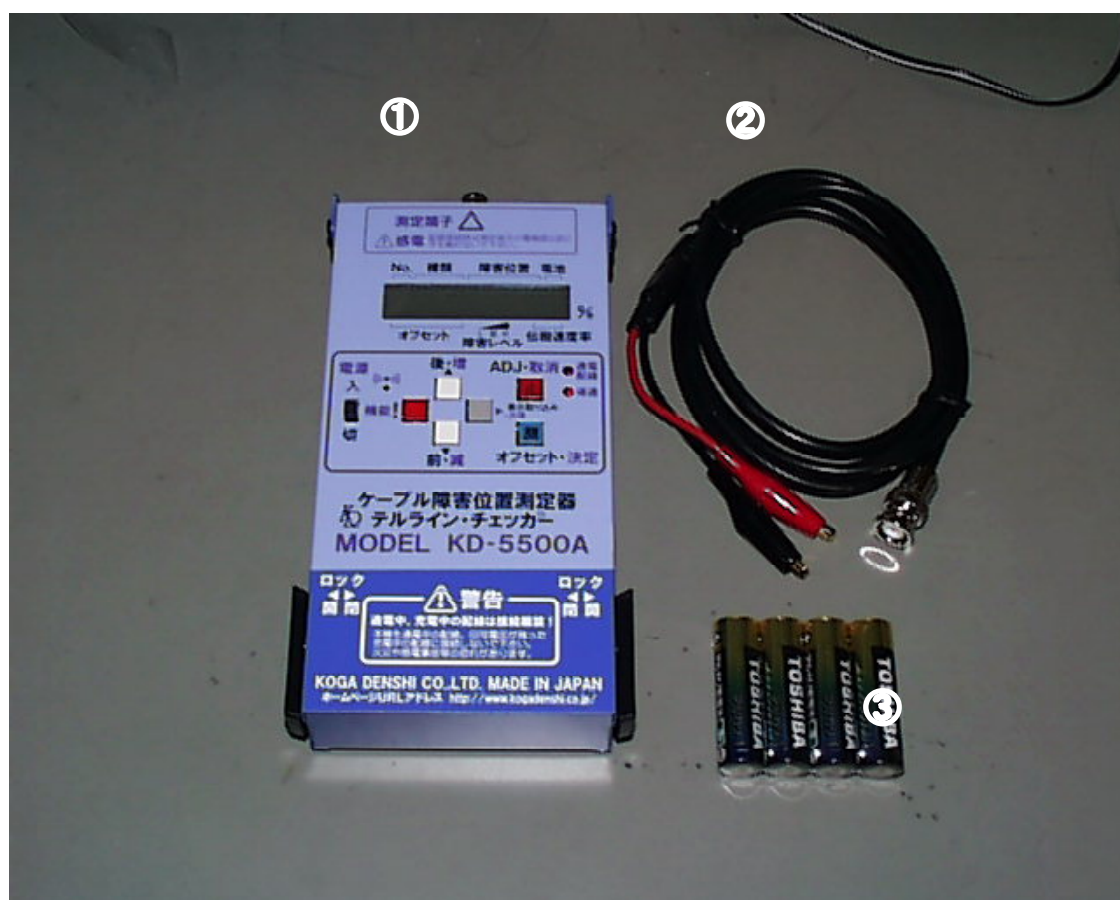
⑥落雷時の使用厳禁

故障、火災、感電事故の恐れがあります。

⑦落下、衝撃厳禁

故障、破損の恐れがあります。本製品は精密機器つき丁重に取り扱い願います。

本測定器の梱包物



- | | |
|-----------------|-----|
| ① KD - 5500A 本体 | 1 台 |
| ② 測定プローブ | 1 本 |
| ③ アルカリ乾電池 単3型 | 4 本 |
| ④ 取扱説明書 | 1 部 |
| ⑤ 保証書 | 1 部 |
| ⑥ ユーザー登録カード | 1 部 |

本測定器の概要

【特徴】

- ・新方式により、性能、機能ともにUP（当社比）
- ・至近距離に強い
- ・レンジ、感度の調整が不要
- ・小型、多機能化（当社比）
- ・豊富な機能設定（当社比）
- ・ケーブル特性の測定

【用途】

- ・ケーブル障害位置の測定ならびに、障害の内容を判定
- ・ケーブル長さの測定
- ・ケーブル残量の測定
- ・ケーブルのブザーチェック（導通試験）

lesson I まずは、ケーブル長を測定してみましょう。

1. 測定準備。

下記の物品を御用意願います。

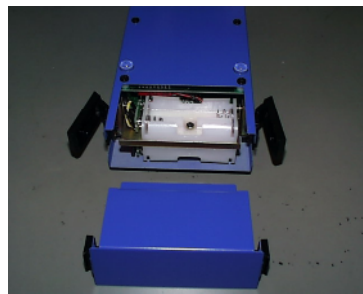
- ① 本測定器
- ② 同包 測定プローブ
- ③ 同包 アルカリ乾電池 単3型 4本
- ④ 30m以上の任意のケーブル
- ⑤ 巻き尺・スケール

2. 電池を入れます。

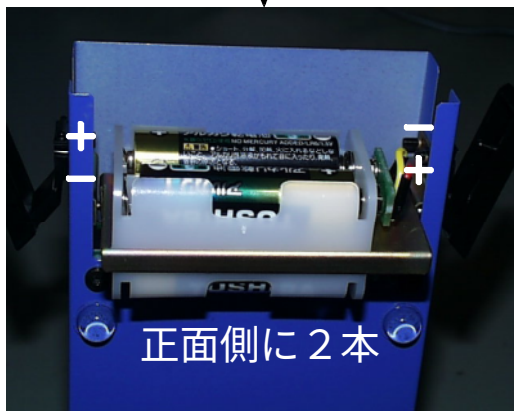
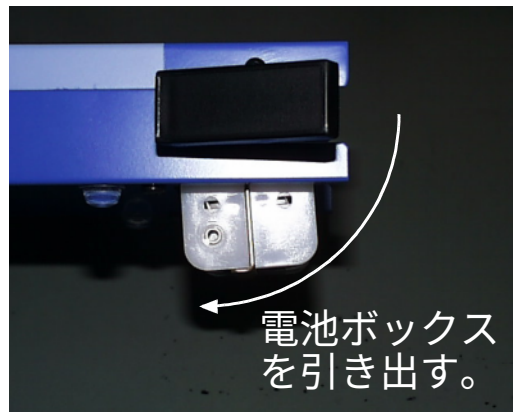
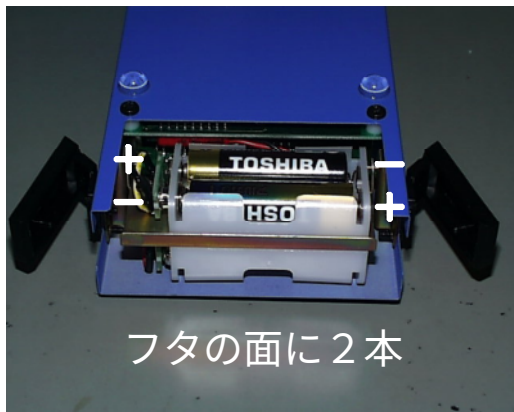
- ① 本体両サイドのロックをはずします。



② 電池フタを取り外します。



③ 電池ボックスに、乾電池を納めます。電池ボックスの表示に従って、向きを合わせてください。

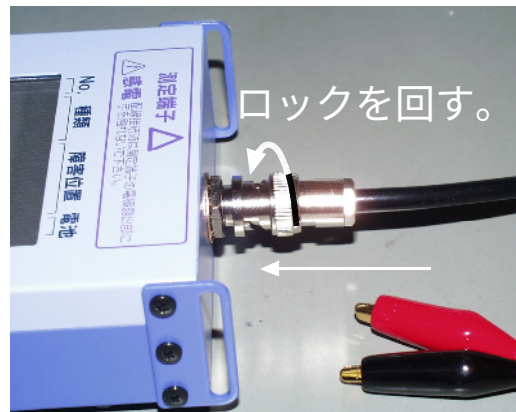


③ 電池**ボタン**をはめ込みます。

⑤ 両サイドの**ロック**を固定します。

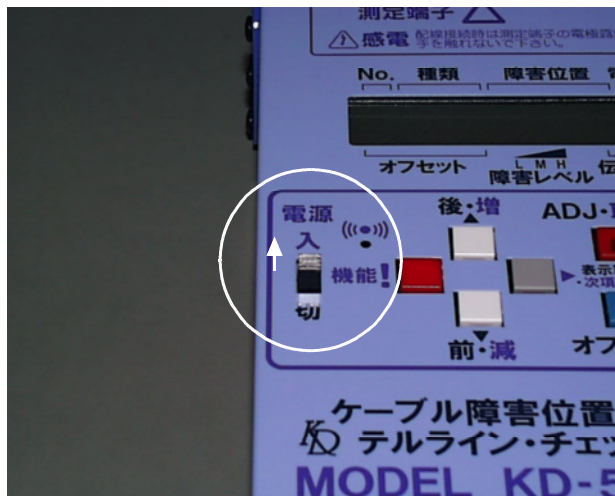
3. 測定プローブを接続します。

本体上部の**測定端子**〔BNCコネクタ〕に**測定プローブ**を接続します。



4. 電源を入れます。

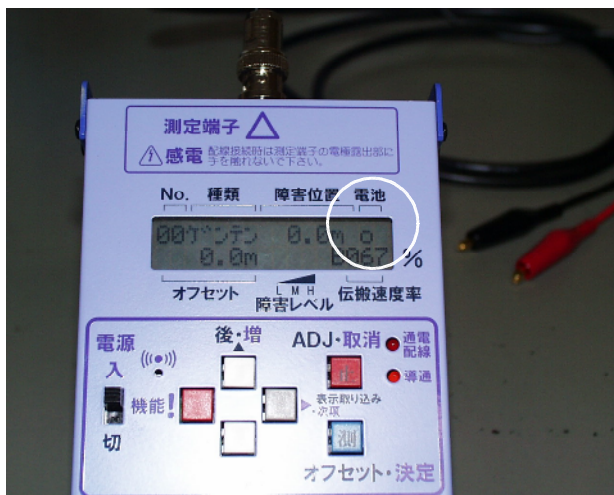
① 電源スイッチを「入」側に動かします。



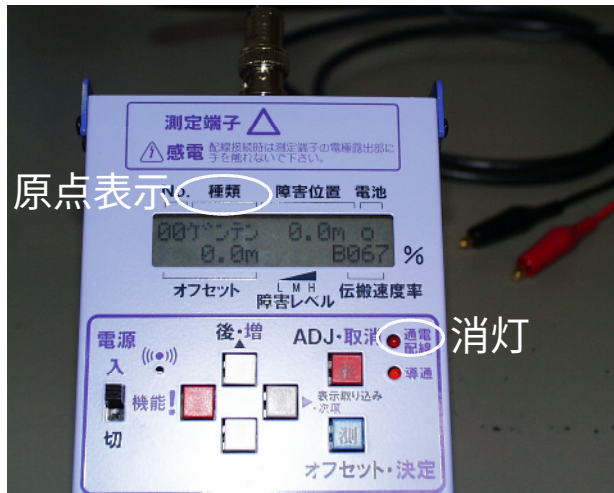
② **液晶表示**は、次の初期メッセージの表示後、測定画面の表示をします。



③ **液晶表示**の**電池**が「○」で有ることを確認します。「x」の場合は、全て新品に交換します。



④測定プローブの先端が開放時、液晶表示の種類が「原点 ゲンテン」で、導通ランプが「消灯」している事を確認する。その時は、ブザー音を停止しています。



※「**原点 ゲンテン**」表示をしない場合は、**lesson X**に従って、**零調整**をします。

5. 測定したいケーブルを接続します。

①ケーブルの両端の線はすべて、被覆を10mm位剥きます。他の配線と接触しないようにします。

②下記の要領で**測定プローブ**をケーブルに接続します。

a. 同軸ケーブル

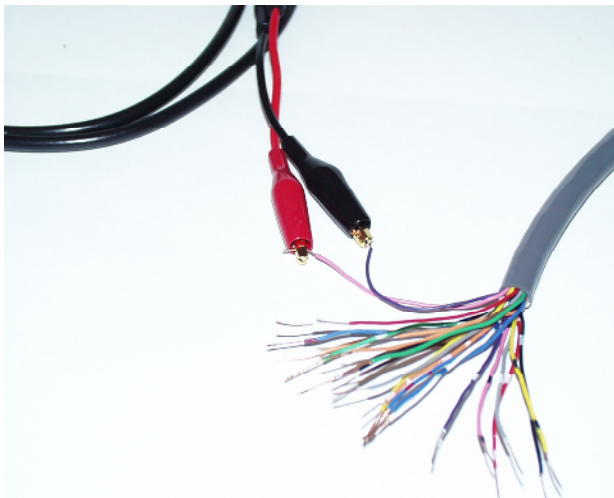
芯線と、シールドに接続します。

b. 平行コード

2本の芯線に接続します。

c. 多芯ケーブル

隣接する線に接続します。

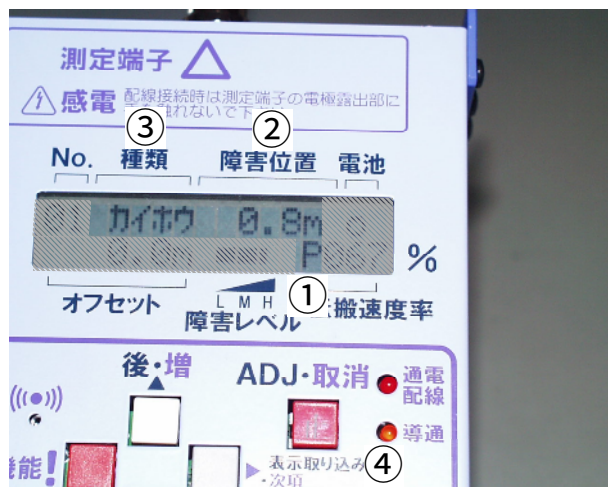


d. 多芯ツイストペアケーブル

ペア線に接続します。

6. 表示を読みます。

① **液晶表示の伝搬速度率**の先頭文字が、「**止**」の場合は、測キーを押して、測定を再開します。



② **液晶表示の障害位置**にケーブルの長さ「**XX.Xm**」が、表示されます。

③ **液晶表示の種類**に「**開放 カイホウ**」が、表示されます。

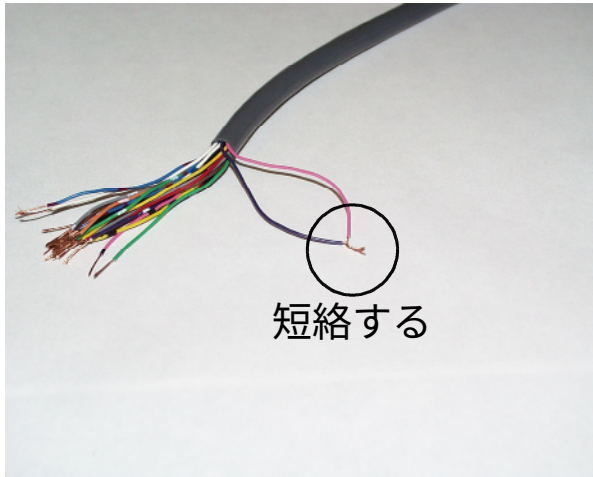
④ **導通ランプ**は、「**消灯**」し、**ブザー音を停止**しています。

※正確なケーブル長さを測るには、**lessonIV**を参照願います。

lesson II ケーブルの先を短絡して、測定してみましょう。

1. 終点側でケーブルを短絡します。

①先の lesson I の接続の終端側を短絡します。



②短絡と同時に、**導通ランプ**が、「点灯」し、ブザー音を連呼します。

2. 表示を読みます。

①**液晶表示**の**伝搬速度率**の先頭文字が、「止」の場合は、測キーを押して、測定を再開します。

②**液晶表示**の**障害位置**にケーブルの長さ「XX.Xm」が、表示されます。

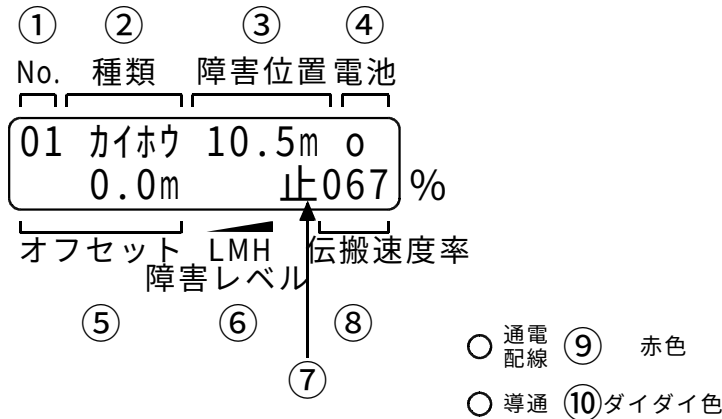
③**液晶表示**の**種類**に「短絡 ケーブル」が、表示されます。

※正確なケーブル長さを測るには、**lessonIV**を参照願います。

lessonIII 表示とキー操作に、慣れましょう。

1. 表示と、キーの説明。

◎液晶表示の説明

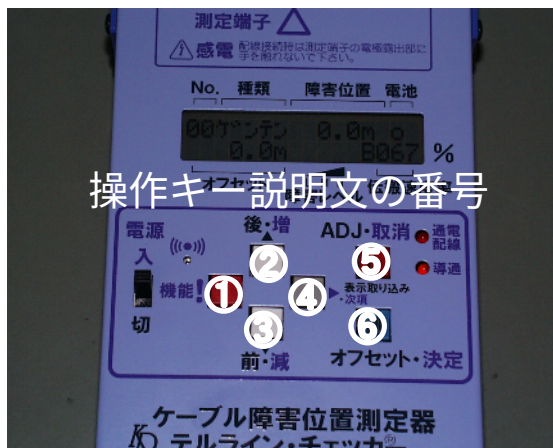


- ①測定状態 ⑦上下矢印 障害件数。
測定状態 ⑦止時 表示中の障害の順番を表示します。
- ②障害の種類を表示します。
- ③障害位置までの距離を表示します。
- ④電源の状態を表示します。
 - ・o 電圧良好
 - ・x 電圧低下 **電池交換必要**
- ⑤オフセット値を表示します。(lessonXI参照)
- ⑥障害の度合いをメーター表示します。(lessonIX参照)
- ⑦測定状態を表示します。
 - ・止 測定停止中
 - ・上下矢印 測定作業中
- ⑧ケーブルの伝搬特性を表示しています。
- ⑨通電中、充電中の配線に接続すると点灯し、ブザーを連呼し、警告します。

⚠ 通電中、充電中の配線は接続厳禁
警告 本機を通電中の配線、印可電圧が残った充電中の配線に接続しないでください。
 火災や感電事故の恐れがあります。

- ⑩ケーブルに、導通がある場合、点灯します。

◎操作キーの説明



※本測定器は、下記の２種の画面を持っています。

- ・ **測定モード** … 測定画面を表示します。起動時のモードです。
 ↓ ↑ ↑
 ①機能キー ⑤取消キー 設定後（⑥決定キー）
- ・ **機能モード** … 各種設定画面を表示します。
 ↓ ↑ ↑

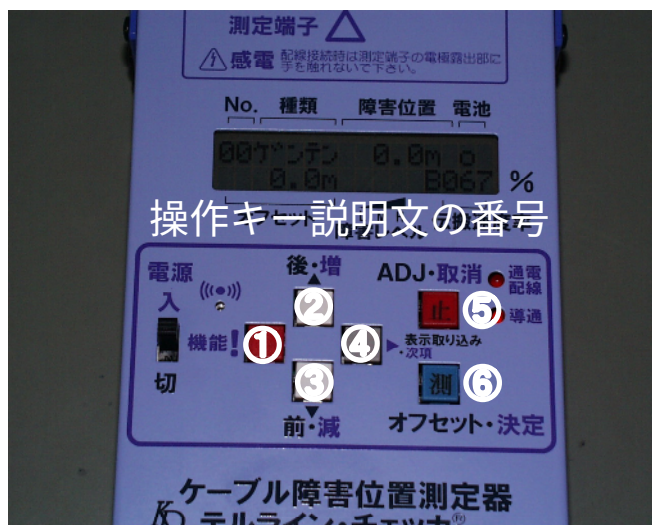
操作キーはモード別に、役割が割り当てられています。
各モード別に役割を紹介します。

●測定モード

- ①機能 **機能モード**に移行します。
- ②後増 測定停止（止）時、「障害」の後候補を表示。
測定作業（上下矢印）時、伝搬速度率を増加します。
- ③前減 測定停止（止）時、「障害」の前候補を表示。
測定作業（上下矢印）時、伝搬速度率を減少します。
- ④表示取り込み 測定画面を記憶します。電源を切っても保存されます。 （lessonVIII参照）
- ⑤ [クリック] 止（停止） 測定を停止します。 （lessonVI参照）
[2秒押し] A D J機能。 （lessonX参照）
- ⑥ [クリック] 測（測定） 測定を再開します。 （lessonVII参照）
[2秒押し] オフセット表示機能。 （lessonXI参照）

*クリック … キーを極短い時間押す動作を示します。

●機能モード

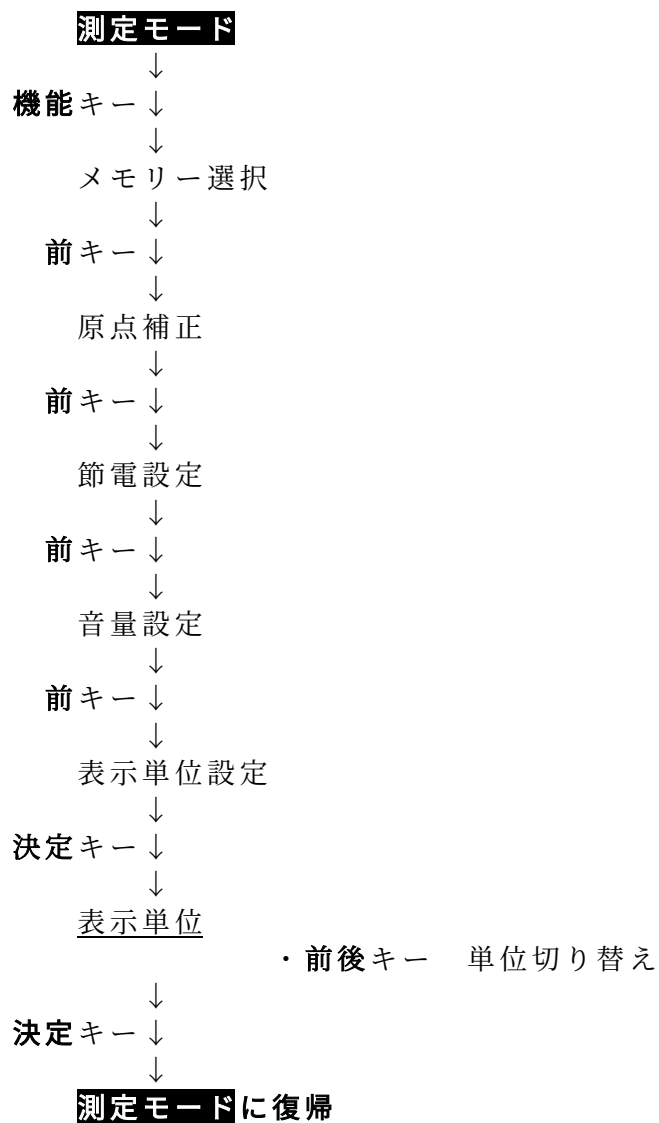


- | | |
|------|---|
| ①機能 | <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>メニューに移行します。</u> ・ 選択メニューの前列を表示。 |
| ②後・増 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 文字、項目の後候補選択。 ・ 選択メニューの後行を表示。 ・ 数値の増加 |
| ③前・減 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 文字、項目の前候補選択。 ・ 選択メニューの前行を表示。 ・ 数値の減少 |
| ④次 項 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 選択メニューの次列を表示。 ・ カーソル移動 |
| ⑤取 消 | <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>機能モードより、測定モードへの無条件復帰。</u> ・ 入力数値、入力文字の一部取り消し。 |
| ⑥決 定 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 選択項目、入力の確定。 |

2. 表示単位を変更する。

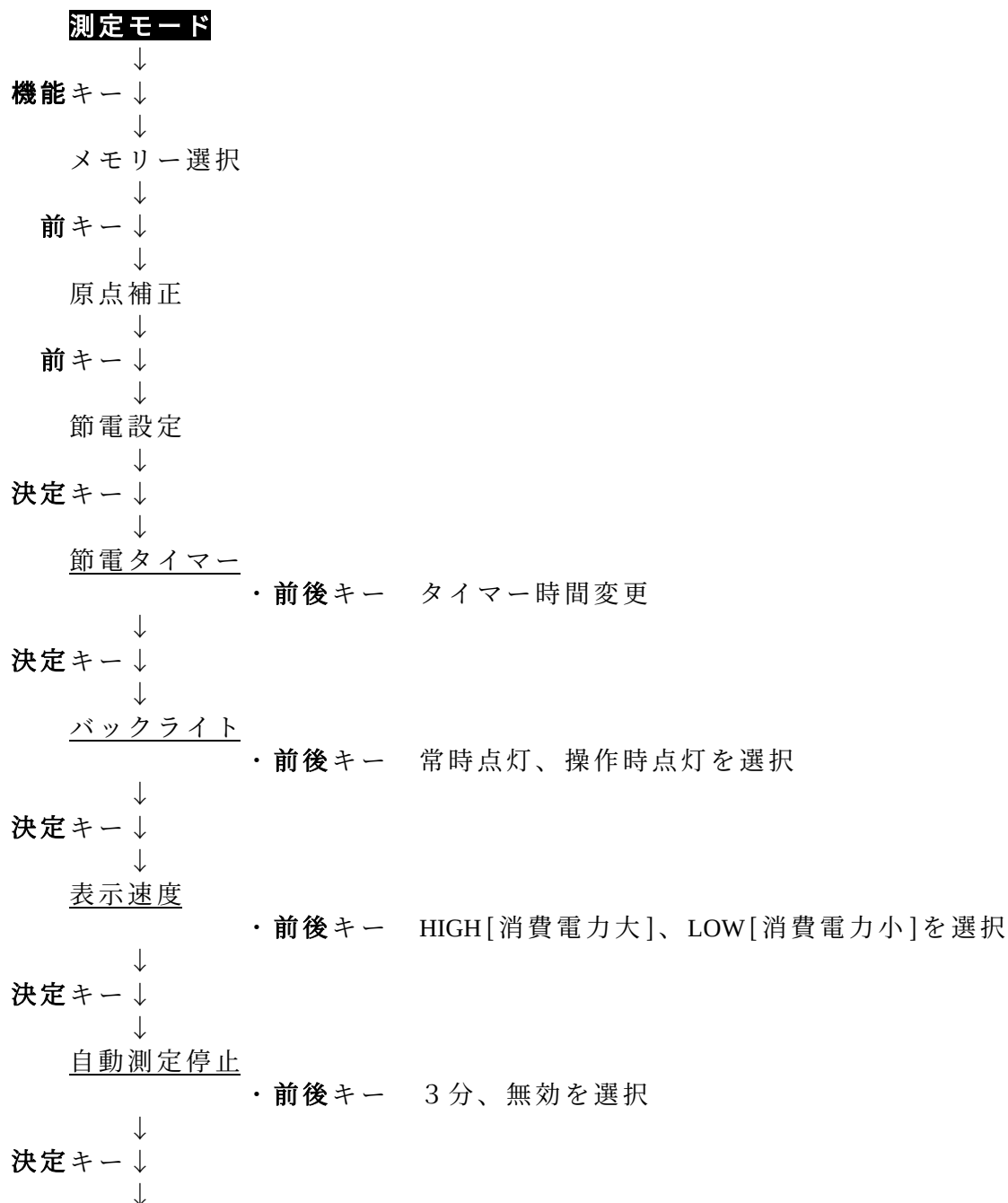
①表示単位は、m：メートル／F：フィートの切り替えができます。

②下記の操作で切り替えます。



3. 節電機能を変更する。

- ①一定時間操作がないときに、自動的に電源切断する機能を設定します。
- ②下記の操作で切り替えます。



測定モードに復帰

4. 音量を変更する。

- ①ブザーチェック音を設定します。
- ②キー操作音を設定します。

